



## 裁判員等経験者との意見交換会を開催しました。

令和4年11月18日、函館地方裁判所において、3名の裁判員等経験者にお越しいただき、裁判官、検察官、弁護士も交えて、意見交換会を開催しました。裁判員等経験者から出された御意見等の一部を御紹介いたします。

### ●裁判員を経験する前の印象と、経験した後での心境の変化、感想

法律知識もなく、裁判は他人事と思っていたが、裁判員裁判に参加して、もし自分が被害者だったらと考えるようになり、他人事から自分事へと変化していった。

裁判員経験後は、裁判に興味を持つようになり、何度か裁判の傍聴に来ている。

初めは不安しかなかったが、職場に裁判員経験者があり、励まされて参加した。

私も周りで裁判員に選任された人がいたら、頑張っておいでと言ってあげたい。

裁判について何も分からず、私にはできないと思っていた。しかし、裁判が始まると、裁判員全員が被告人のことを真剣に考えて議論していて、私も自分の意見を話すことができた。私も社会に貢献できると思えるようになり、よい経験をさせてもらった。



裁判員に選ばれて、何日か裁判に参加するということは、仕事をしている人にとってはネックになると思う。裁判員をやりたくても仕事を休めない人もいると思うので、裁判員制度への理解が社会全体に広がれば、参加しやすくなると思う。

### ●裁判員裁判への参加のしやすさについて

緊張している中、休憩がたくさんあって、リフレッシュできてよかった。気持ちを切り替えることができた。

仕事をしていないから、融通が利くというわけではない。私は介護や育児もあって、時間の調整が大変だった。私が裁判員に選ばれたことで、子供に負担をかけたかもしれないが、子供もいい経験になったと思う。

周囲の人の理解を得て、裁判員裁判に参加しやすくなるために、もっと裁判員制度をPRしてはどうか。

### ●これから裁判員等になれる方へのメッセージ

最初は不安だと思うが、法律知識がなくても、自然体で臨んでもらえばと思う。評議では、いろいろな方の意見を聞くことによって、世界を広げることができた。裁判員制度について、ポジティブな意見しかないので、ぜひやってみてほしい。そのためには、誰もが参加できる体制作りが必要だと思う。

裁判員になるということは、すごい確率のくじに当たることなので、めったにないチャンスだと思って、自分のためやってみてほしい。

裁判員の仕事は誰にでもできることで、怖がる必要はないと感じた。裁判員はくじで選ばれたのに、みんな真剣に議論して、誰一人悩んでいない人がいなかった。その場に参加できたことは、人生の誇りであり、財産だと感じている。

裁判員制度をもっと世の中の人に知ってもらって、ぜひ参加してほしい。

経験者の皆さん、貴重な御意見、本当にありがとうございました。

裁判所では、裁判官が職場や教室等に訪問する「裁判員制度出張説明会」や「法廷見学」も受け付けています。お気軽にお問合せください。

【お問い合わせ先】

函館地方裁判所 事務局総務課庶務係  
電話：0138-38-2371



さいニャン